

2019年12月22日

# Orange郡 キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

見よ。わたしは新しい事を  
する。今、もうそれが起ころう  
としている。あなたがたは、  
それを知らないのか。  
確かに、わたしは荒野に  
道を、荒地に川を設ける。  
イザヤ43:19

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈禱会 : (水) 18:30-



クリスマスのイメージカラーといえば赤と緑。リボンの色もサンタの服もみんな真っ赤。クリスマスの花といえばポインセチアですが、これも真っ赤な花を咲かせます。

なぜクリスマスは、赤色なのでしょう？ それはイエス様の血を表しているからです。「え？お誕生をお祝いするのに血の赤？」という感じがするかも知れません。でもイエス様は十字架にかかられるためにお生まれになった、だからご降誕をお祝いするのだけれど、その意味をしっかりと色によってそれを表現したということです。

クリスマスのイメージカラー、赤についてお話ししましたが、大切な色がもう一つあります。それは緑。緑は永遠を象徴する色、イエス様によって与えられた永遠の命を表現しているということです。なるほど、そう考えてみれば、冬でも緑を失わないもみの木は、クリスマスにふさわしい木ということになります。

「マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである。」 マタイ1:21

われらを救いに導くため、十字架にかかられるため、そして永遠の命を与えるため、お生まれくださったイエス様。クリスマスおめでとうございます、私のためにお生まれくださり、ありがとうございます。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。